

「第2次多可町学校規模適正化基本計画（案）」パブリックコメント

ご意見の概要と町及び教育委員会の考え方（回答）

■募集期間 令和4年8月1日（月）～8月30日（火）

■提出者 3人（4件）

NO.	ご意見の概要	町及び教育委員会の考え方	参考
1	<p>中学校の統合に反対するものではありません。</p> <p>しかしながら、加美区、八千代区でさらに活気がなくなっていくことが懸念されます。何らかの活性化対策が必要と思います。</p> <p>懸念されることは、加美区と八千代区の遠方より通学する生徒は、バス通学となると思います。スクールバスを配備し、保護者の負担ができるだけ軽くなるよう措置願います。</p> <p>統合に関して住民投票を実施すべきではないかと思いますが、いかがでしょうか。</p>	<p>多可町では、令和2年3月に「第2期多可町総合戦略」を策定しています。この総合戦略に基づき、2060年時点での人口10,000人以上の実現をめざして、雇用の場の創出、子育て環境の整備、定住・移住促進に向けた支援、公共交通の充実等、さまざまな支援を幅広く取り組むことで町の活性化を図り、人口減少対策を進めています。</p> <p>バスで通学する生徒には経済的負担がかからないように配慮するとともに、今年度から、「多可町地域公共交通活性化協議会」や「多可町立統合中学校開校準備委員会」などで具体的な通学方法を検討していきます。</p> <p>中学校の統合については、地域住民、保護者、学校関係者からなる「第2期多可町地域の学校教育のあり方を考える会」において、保護者へのアンケート調査の結果や中学生の意見なども参考にしながら時間をかけて議論を重ねてまいりました。会議は広く公開して開催するとともに、議論の内容は、広報紙やたかテレビなどで広く周知してきました。また、保護者説明会や住民説明会などを町内各所で行い、たくさんのご意見を聴かせていただきました。</p> <p>住民投票は実施しませんが、子どもたちや保護者をはじめ、地域住民や教職員など多くの方の意見を反映させた計画であると考えております。</p>	<p>第2期多可町総合戦略（P26）</p> <p>P25 おわりに ③通学</p> <p>P1 はじめに</p>

2	<p>少子化に対応するため、三中学校の維持は困難と思いますが、中町中学校を廃校にし、加美中学校と八千代中学校を残します。中区の生徒は、例えば、南小校区の者は八千代中に、北小校区の者は加美中に通学するという方法も考えられます。中区からですと、両中学校への自転車通学が可能な生徒も多くいると思います。私は中区の住民ではありますが、両区に勤務したこともあります。役場がなくなり、中学校もなくなったのでは、加美・八千代両区の住民の方々の喪失感はさらに増すのではないかと思います。何もかも「中町」に吸収するのはいかがなものかと思う次第であります。</p>	<p>多可町教育委員会では「第2期多可町地域の学校教育のあり方を考える会」の意見書の内容を十分に尊重し、「第2次多可町学校規模適正化基本計画(案)」を策定しております。子どもたち、教職員、保護者、地域とともに統合中学校を「みんなの学校」として創り上げていきたいと思っております。地域に学校がなくなるのではなく、地域とともにある学校、地域に応援してもらえるような学校づくりをめざしていきます。</p> <p>「町及び教育委員会の考え方 NO.1」をご覧ください。</p>	<p>P25 おわりに ⑤ 学校の文化、学校の良さを生かす視点</p>
3	<p>県立高校の統廃合も検討されている状況下、県と積極的に調整され、多可高校を統合中学校として活用し、中町中学校を多可高校として活用することを提案します。</p> <p>計画案にある教育理念は素晴らしいと思いますし、統合中学校は確かに必要であると理解できます。</p> <p>しかし、その教育理念実現のためには、新中学校が必要であるとは思いません。また、その建設費の予算については、計画案に説明がないのでわかりませんが、国から補助金や起債を活用しても、町の借金が増えることに変わりはなく、町民の負担は増すばかりです。現在の社会情勢から考えて、建設のコストは増えることとも予想されます。</p> <p>尚、多可高校については、確実に生徒数の減少(存続できたとしても、1学年1クラス)が見込まれます。</p> <p>加美中学校は野球場、テニスコート、プール等々フル装備しています。周辺には寮として利用可能な建物もあり、阪神間の学校法人(通信制も含む)への誘致に向けた働きかけを検討されてはいかがでしょうか。</p>	<p>多可町教育委員会では、子どもたちの心身の発達に応じて、体系的な教育を行うことが大切であると考えています。そのためには、認定こども園と小学校、小学校と中学校、中学校と高等学校との連携をこれまで以上に進めていくことが必要です。</p> <p>第2次多可町教育ビジョン(令和3年3月策定)に謳う教育理念やめざす子ども像を実現するため、校種間の連携をさらに発展していきます。</p> <p>中町中学校の校舎は、建設から60年以上が経過していることなどからも、現時点では、中町中学校を活用した県立多可高等学校や県立多可高等学校の空き教室を活用した統合中学校は想定しておりません。</p> <p>町内唯一の県立高等学校の存続に向けては、町として、引き続き支援していく所存です。</p> <p>統合中学校の建設にあたっては、国や県の補助金やできるだけ有利な起債を活用しながら進めていきます。今後も実質公債費比率などの指標を注視しながら健全な財政運営に努めてまいります。</p> <p>跡地活用についてアイデアをいただきありがとうございます。民</p>	<p>P23 6小中一貫教育</p>

	<p>八千代中学校については、敬老の日発祥の地であることから、老人関係施設の誘致を検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>中学校統合論議にあっては、廃校となる施設の活用も同時に検討すべきと考えます。</p>	<p>間の力も活用し、なるべく早い段階から跡地活用についての検討を始めたいと考えております。</p>	<p>P26 おわりに⑥地域活性化・跡地利用</p>
<p>4</p>	<p>統合後の部活動などはどうなるでしょうか？</p> <p>私の子どもは中学2年の時に統合予定です。</p> <p>例えば、中学1年の時は中学校で少ない選択肢の中から部活動を選んだとして、中学2の時に人数が増え部活動の数も増えるとなると、本当にやりたかった部活動が中学1年の時にはなくて、中学2年の時には入りたかった部活動が増えていくということもあるのでしょうか？中学2年から新しい部活を入り直すのもどうかと思うし、かといって選択肢の少ない部活動から選んで統合後部活動の数が増え、本当にやりたかった部活動が増えていても出来ないのも可哀想だし。今はどこの中学も人数が少ないので統合前から多可町全体の中学生の人数で部活動を行うのか、今現状の考えをお聞きしたいです。</p>	<p>統合後の部活動のあり方については、現在のところ、今各中学校にある部活動は残す方向で考えています。部員が少なくてチームが組めない場合も、他校と合同チームを組んで活動しており、部員がいない場合でも休部としています。</p> <p>統合の時点では、現在それぞれの学校にある部活動が存続することになります。たとえば、陸上部がない中学校ですと、統合中学校では陸上部があるということになって、その意味では部活動の選択肢が増えるということになります。</p> <p>統合後に混乱が生じないように、令和6年度から早めに合同チームで部活動を進めることも検討していますが、統合を理由に合同チームを編成した場合、①中体連等への参加資格はどうなるか、②合同チームの練習日をどうするか、③合同練習会場までの移動の問題をどうするかなどを整理する必要があります。この度、部活動の地域移行が提言され、部活動のあり方が大きく変わるタイミングでもあり、もう少し詳細な情報が国から示されてからでない判断できない部分があります。しかし、ご指摘のように、令和6年度に統合中学校3年生となる生徒が入学する段階では、ある程度の方向性を示すべきだと考えています。</p> <p>子どもたち一人ひとりが、有意義なスポーツ・文化活動の機会が持て、充実した放課後を過ごせるような体制に向け検討を進めていきます。</p>	